

全能の神よ、みこイエス・キリストは大祭司としてこられ、その血をもって至聖所に入り、ただひとたび永遠の贖いを全うされました。どうかご自身を神に献げられたキリストの血によって、わたしたちの良心を死に至る行いから清め、あなたに仕えさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東京教区
聖パウロ教会 比ちようがっごう
〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ: 03-3710-6031

発行日
2026年
3月22日

今週の聖書 ヨハネによる福音書 11:17-44

17 さて、イエスが行って御覧になると、ラザロは墓に葬られてすでに四日もたっていた。18 ベタニアはエルサレムに近く、十五スタディオンのところにあった。19 大勢のユダヤ人が、兄弟ラザロのことでマルタとマリヤを慰めようとして来ていた。20 マルタは、イエスが来られたと聞いて、迎えに行ったが、マリヤは家で座っていた。21 マルタはイエスに言った。「主よ、もしここにいてくださいましたら、私の兄弟は死ななかつたでしょうに。22 しかし、あなたが神にお願いすることは何でも、神はかなえてくださると、私は今でも承知しています。」23 イエスが、「あなたの兄弟は復活する」と言われると、24 マルタは、「終わりの日の復活の時に復活することは存じています」と言った。25 イエスは言われた。「私は復活であり、命である。私を信じる者は、死んでも生きる。26 生きていて私を信じる者は誰も、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」27 マルタは言った。「はい、主よ、あなたが世に来られるはずの神の子、メシアであると私は信じています。」28 マルタは、こう言うてから、家に帰って姉妹のマリヤを呼び、「先生がいらして、あなたをお呼びです」と耳打ちした。29 マリヤはこれを聞くと、すぐに立ち上がり、イエスのものに行つた。30 イエスはまた村には入らず、マルタが出迎えた場所におられた。31 家でマリヤと一緒にいて、慰めていたユダヤ人たちは、彼女が急に立ち上がって出て行くのを見て、墓に行つて泣くのだらうと思ひ、後を追つた。32 マリヤはイエスのおられる所に来て、イエスを見るなり足元にひれ伏して、「主よ、もしここにいてくださいましたら、私の兄弟は死ななかつたでしょうに」と言った。33 イエスは、彼女が泣き、一緒に来たユダヤ人たちも泣いているのを見て、憤りを覚え、心を騒がせて、34 言われた。「どこに葬つたのか。」彼女は、「主よ、来て、御覧ください」と言った。35 イエスは涙を流された。36 ユダヤ人たちは、「御覧なさい、どんなにラザロを愛しておられたことか」と言った。37 しかし、「盲人の目を開けたこの人も、ラザロが死ななかつたにはできなかったのか」と言う者もいた。38 イエスは、再び憤りを覚えて、墓に来られた。墓は洞穴で、石で塞がれていた。39 イエスが、「その石を取りのけなさい」と言われると、死んだラザロの姉妹マルタが、「主よ、



聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

イエスさまの親友であるラザロが病気で亡くなったとき、イエスさまも悲しむ人たちを見て一緒に涙を流された。イエスさまは、私たちの悲しみに寄り添ってくれる優しい方なのだ。

イエスさまは、お墓の前で「ラザロ、出て来なさい!」と叫び、亡くなったラザロを生き返らせた。いちばん強いのは死ではなく、イエスさまの命なのだ。だから私たちは、この強くて優しいイエスさまを、いつも信じて歩いていこう。

もう臭います。四日もたっていますから」と言った。40 イエスは、「もし信じるなら、神の栄光を見ると言つたではないか」と言われた。41 人々が石を取りのけると、イエスは目を上げて言われた。「父よ、私の願いを聞き入れてくださって感謝します。42 私の願いをいつも聞いてくださることを、私は知っています。しかし、私がこう言うのは、周りにいる群衆のためです。あなたが私をお遣わしになったことを、彼らが信じるようになるためです。」43 こう言うてから、「ラザロ、出て来なさい」と大声で叫ばれた。44 すると、死んでいた人が、手と足を布で巻かれたまま出て来た。顔は覆いで包まれていた。イエスは人々に、「ほどこいてやって、行かせなさい」と言われた。